

# 簡易 SPARQL テストツール

## (AllegroGraph 編集機能追加版)

### 操作説明書

---

2013 年 7 月 23 日 初版  
2013 年 8 月 8 日 第二版  
2013 年 11 月 7 日 第三版

## 目次

1.	概要 .....	3
(1)	画面構成.....	4
2.	利用方法.....	6
(1)	Endpoint 選択 .....	6
(2)	「キーワード検索」タブ .....	7
(3)	「横断検索」タブ .....	12
(4)	「SPARQL」タブ .....	15
(5)	「編集」タブ .....	18
(6)	Query ログ出力 .....	20
(7)	結果保存.....	20
(8)	比較検索.....	21
(9)	Subject 比較検索 .....	24
3.	設定 .....	27
(1)	Endpoint 追加.....	27
(2)	Endpoint 設定 .....	28

## 1. 概要

簡易 SPQRQL ツール (AllegroGraph 編集機能追加版) は以下のことができます。

任意の sparql endpoint に対して

- ・キーワードを指定して、部分/完全マッチするデータを検索することができます。
- ・sparql query を発行して検索することができます。

検索した結果はファイルに保存することができます。

複数の sparql endpoint に対して

- ・キーワードの一覧を指定して、部分/完全マッチするデータを横断検索して csv ファイルに出力することができます。

複数の sparql endpoint に対して

- ・endpoint ごとの述語の一覧と、subject の一覧を指定して、完全マッチする Object のデータを横断検索して csv ファイルに出力することができます。

任意の AllegroGraph Repository に対して

- ・任意の Triple の property、object を編集することができます。
- ・任意の Triple を削除することができます。
- ・任意の Subject に対して Triple を追加することができます。

## (1) 画面構成

簡易 SPQRQL ツールの画面構成は以下の通りです。

The screenshot shows the SPQRQL tool interface with the following components highlighted by red boxes and numbered callouts:

- ① メニューバー (Menu bar)
- ② Endpoint 入力欄 (Endpoint input field)
- ③ メインウインドウ (Main window)
- ④ Query ログ出力欄 (Query log output field)
- ⑤ 結果保存欄 (Result save field)

The main window displays a search for the keyword "オオダソクムシ" (Oodasokumushi) at the endpoint "http://lod.ac/species/sparql". The results are shown in a table format:

p	o
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://lod.ac/ns/species#TaxonName
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://lod.ac/ns/species#CommonName
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://ja.dbpedia.org/resource/オオダソクムシ
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.ac/species/オオダソクムシ
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.ac/bdis/species/オオダソクムシ
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	オオダソクムシ@ja
http://lod.ac/ns/species#hasTaxonRank	http://lod.ac/species/Species

The Query log output field shows the following queries:

```
select ?o where {
  <http://lod.ac/species/instance/オオダソクムシ> ?p ?o
}

select ?o where {
  <http://lod.ac/species/resource/オオダソクムシ> ?p ?o
}

----- result:28 ms
```

1) メニューバー

Endpoint 設定や、設定した内容の保存が行うことができます。

2) Endpoint 入力欄

Endpoint の選択・入力を行うことができます。

3) メインウインドウ

「キーワード検索」タブ・「SPARQ 検索」タブ、「編集」タブを切り替えて検索を行うことができます。

4) Query ログ出力欄

「キーワード検索」「SPARQ 検索」にて発行された Query のログが表示されます。

5) 結果保存欄

検索結果を TSV/CSV 形式で保存することができます。

## 2. 利用方法

簡易 SPQRQL ツールの利用方法は以下の通りです。

### (1) Endpoint 選択

Endpoint 入力欄から、検索対象の Endpoint を選択します。



プリセットの Endpoint は以下の通りです。

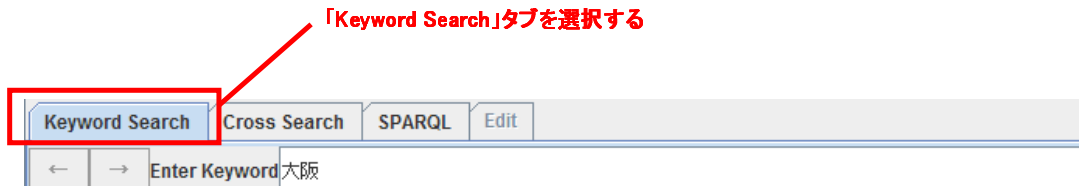
表 1. プリセット Endpoint 一覧

Endpoint URL	内容
<a href="http://ja.dbpedia.org/sparql">http://ja.dbpedia.org/sparql</a>	日本語 DBpedia エンドポイント
<a href="http://dbpedia.org/sparql">http://dbpedia.org/sparql</a>	英語 DBpedia エンドポイント
<a href="http://www.wikipediaontology.org/query/">http://www.wikipediaontology.org/query/</a>	日本語 wikipedia オントロジーエンドポイント
<a href="http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia">http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia</a>	英語 DBpedia エンドポイント (大阪大学ミラー)
<a href="http://lod.ac/species/sparql">http://lod.ac/species/sparql</a>	LODAC Species エンドポイント
<a href="http://lod.ac/sparql">http://lod.ac/sparql</a>	LODAC エンドポイント

※プリセット以外の Endpoint を追加することもできます。(→「Endpoint 追加」参照)

## (2) 「キーワード検索」タブ

メインウィンドウの、「Keyword Search」を選択すると、メインウィンドウに「キーワード検索」用画面が表示されます。



「キーワード検索」用画面の画面構成は以下の通りです。

④ キーワード入力欄  
③ 検索条件設定  
② Subject 結果表示欄  
① Triple 結果表示欄

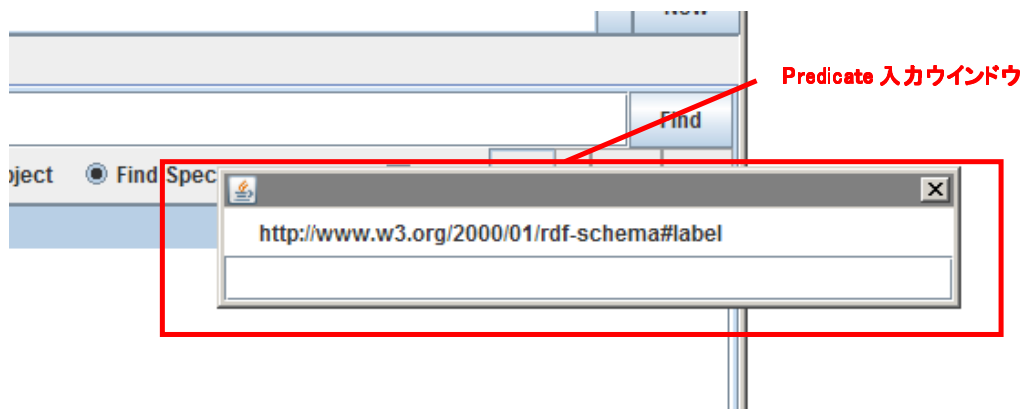
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://lod.ac/ns/species#TaxonName
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://lod.ac/ns/species#CommonName
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://ja.dbpedia.org/resource/オオダソコムシ
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.ac/species/オオダソコムシ
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.ac/bdls/species/オオダソコムシ
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	オオダソコムシ@ja
http://lod.ac/ns/species#hasTaxonRank	http://lod.ac/species/Species

- 1) キーワード入力欄  
 検索キーワードを入力します。  
 「Find」ボタン、もしくはエンターキーにより検索を実行します。
  
- 2) 検索条件設定  
 キーワードの検索対象を設定します。  
 設定項目は以下の通りです。

表 2. 「キーワード検索」検索条件設定項目一覧

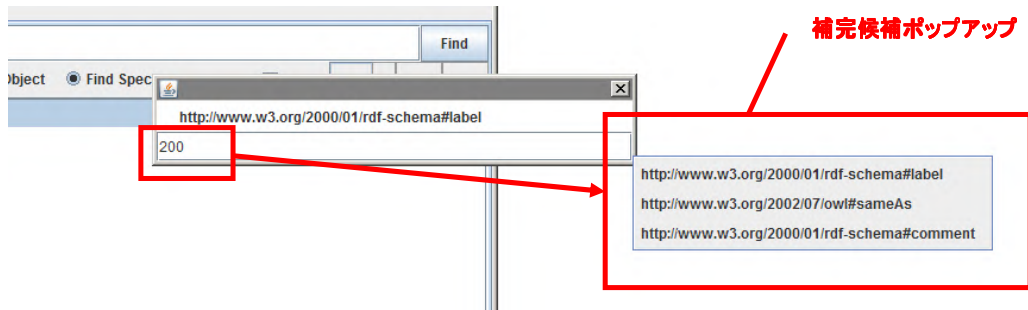
項目		説明
検索方法	Full Match	検索ワードと完全一致した項目をさがす。
	Part Match	検索ワードと部分一致した項目をさがす。
検索対象	Find All	Triple の Subject と Object を検索対象とする。 (未実装)
	Find Subject	Triple の Subject を検索対象とする。
	Find All Object	Triple の Object を検索対象とする。
	Find Specific Object	Predicate が特定の要素になっている Triple の Object を検索対象とする。
LIMIT		検索結果の上限を設定する。

「Find Specific Object」を選択すると、Predicate 入力ウィンドウが表示されます。

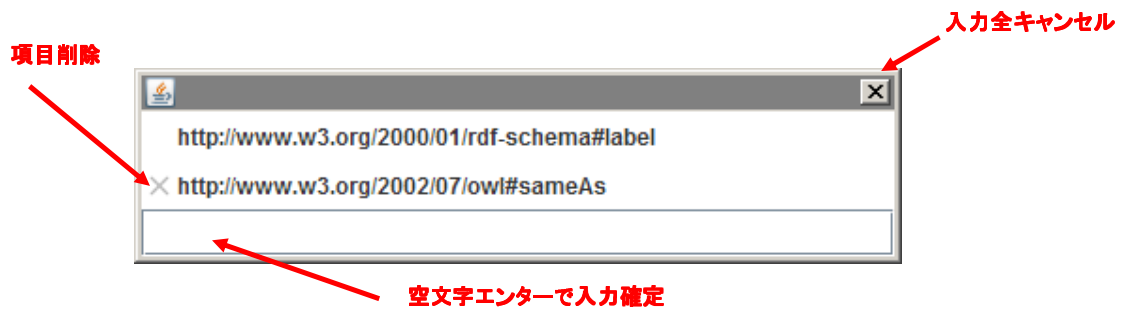




Predicate 入力ウィンドウに文字を入力すると、補完候補がポップアップ表示されます。ポップアップ項目をクリックすると選択できます。  
(補完を利用せず、すべて手入力することもできます)

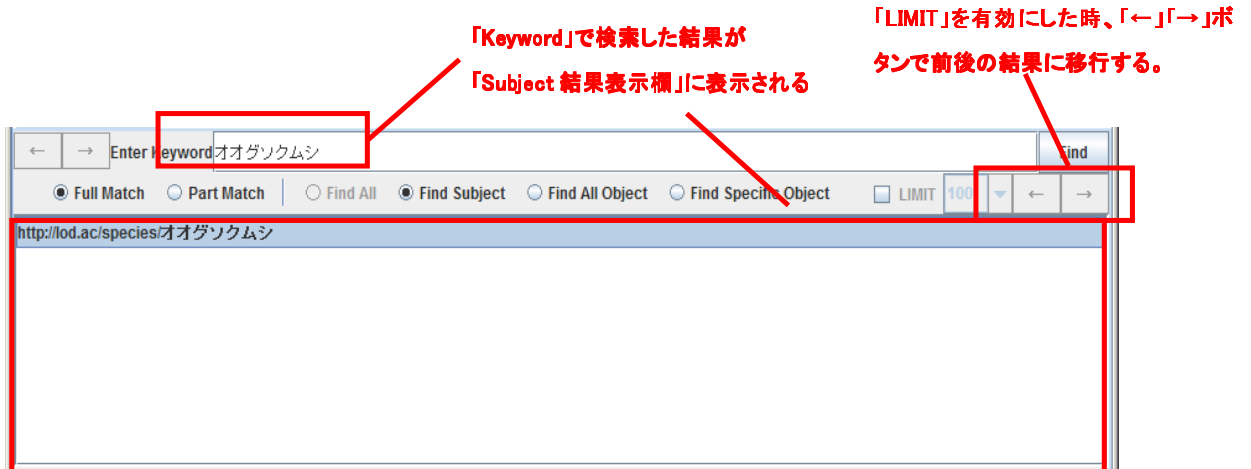


Predicate 入力ウィンドウで空文字のままエンターで、入力を確定します。  
ウインドウ右上の「×」ボタンで入力をキャンセルします。  
各項目頭の「×」ボタンで項目を削除します。



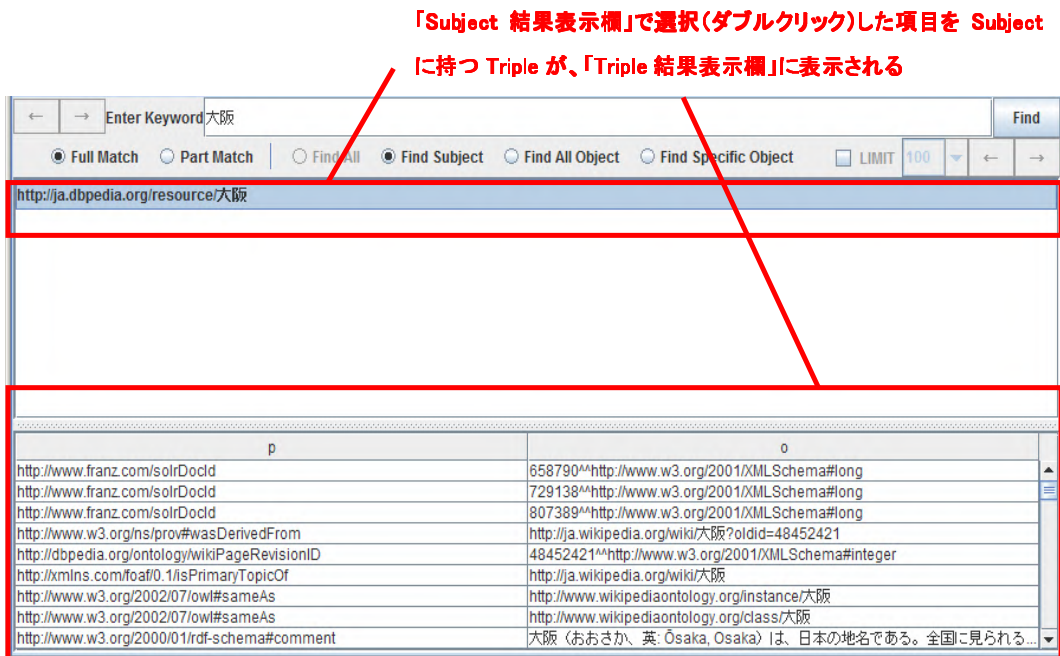
### 3) Subject 結果表示欄

検索にて該当した Triple の Subject 一覧を表示します。



### 4) Triple 結果表示欄

「Subject 結果表示欄」の行をダブルクリックすると、該当行を Subject とする Triple の一覧を表示します。(Subject は該当行のため、Predicate と Object の組み合わせ一覧を表示します)



5) Object リンク検索

「Triple 結果表示欄」の行をダブルクリックすると、該当行の Object を Subject とする Triple の一覧を表示します。(Subject は該当行のため、Predicate と Object の組み合わせ一覧を表示します)

「←」「→」ボタンで、Object リンクの前後

移動を行える。

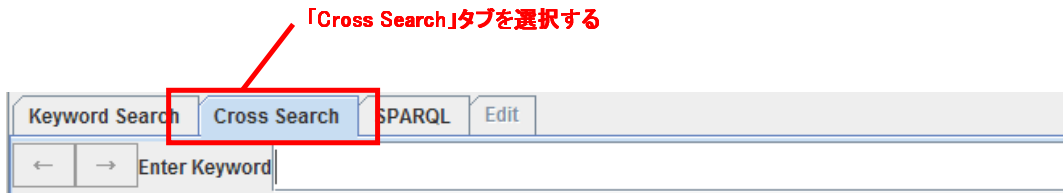
「Triple 結果表示欄」で選択(ダブルクリック)した項目の Object を Subject に持つ Triple が、「Triple 結果表示欄」に表示される。

「Subject 結果表示欄」は選択した Object が表示される。

p	o
http://www.franz.com/solrDocId	2914949^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://ko.dbpedia.org/resource/분류:오사카_시역_역사
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	大阪市の歴史@ja
http://dbpedia.org/ontology/wikiPageID	1247133^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#integer
http://www.w3.org/ns/prov#wasDerivedFrom	http://ja.wikipedia.org/wiki/Category:大阪市の歴史?oldid=47302860
http://dbpedia.org/ontology/wikiPageRevisionID	47302860^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#integer
http://www.w3.org/2004/02/skos/core#prefLabel	大阪市の歴史@ja
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://www.w3.org/2004/02/skos/core#Concept
http://www.w3.org/2004/02/skos/core#broader	http://ja.dbpedia.org/resource/Category:大阪府の市町村史

### (3) 「横断検索」タブ

メインウィンドウの、「Cross Search」を選択すると、メインウィンドウに「横断検索」用画面が表示されます。



「横断検索」用画面の画面構成は以下の通りです。

A screenshot of the 'Cross Search' results page. The page is annotated with red boxes and numbers 1 through 4. The search input field contains the keyword '大阪'. The search conditions are set to 'Find Subject'. The results are displayed in two tables.

④ キーワード入力欄  
③ 検索条件設定  
② Subject 結果表示欄  
① Triple 結果表示欄

endpoint	result
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp	http://www.wikipediaontology.org/class/大阪
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp	http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia	http://dbpedia.org/resource/大阪
http://www.wikipediaontology.org/query/	http://www.wikipediaontology.org/class/大阪
http://www.wikipediaontology.org/query/	http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia_jp	http://ja.dbpedia.org/resource/大阪

p	o
http://xmlns.com/foaf/0.1/isPrimaryTopicOf	http://ja.wikipedia.org/wiki/大阪
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://ja.dbpedia.org/resource/大阪
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.acid/707699
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	大阪
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment	大阪 (おおさか、Ōsaka)は、日本の近畿地方の地名である。西日本最大の都...
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://www.w3.org/2002/07/owl#Class
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://www.w3.org/2002/07/owl#Class
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	大阪

1) キーワード入力欄

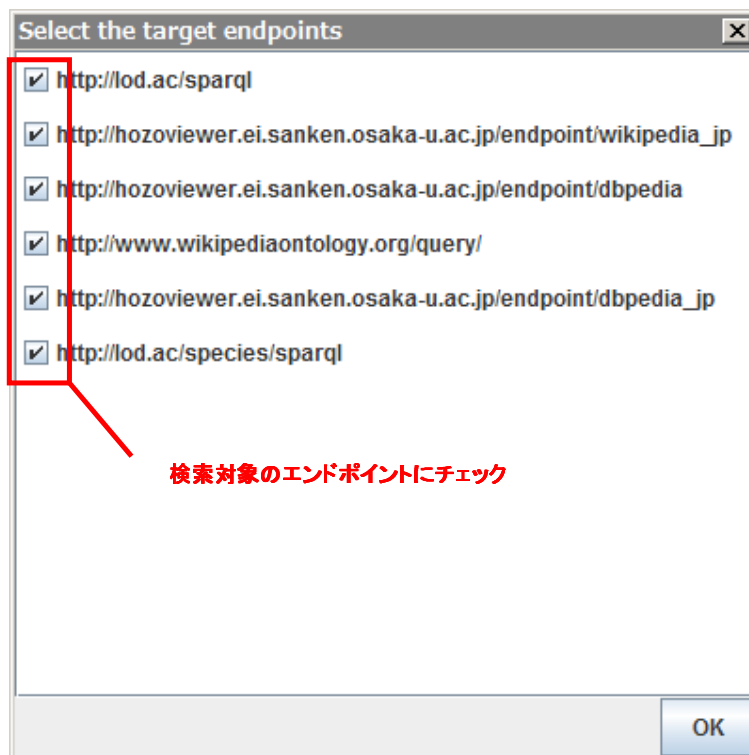
検索キーワードを入力します。

「Find」ボタン、もしくはエンターキーにより検索を実行します。

検索実行時に、検索対象エンドポイント選択ウインドウが表示されます。

登録されているエンドポイントの一覧から、検索対象とするエンドポイントにチェックを入れます。

「OK」ボタン、あるいはエンターキーにて、チェックを入れたエンドポイントに対して検索を行います。



2) 検索条件設定

キーワードの検索対象を設定します。

設定項目は「キーワード検索」の検索条件と同じです。

3) Subject 結果表示欄

検索にて該当した Triple の Subject と、その Endpoint の一覧を表示します。

「Keyword」で検索した結果が「Subject 結果表示欄」に表示される

「LIMIT」を有効にした時、「←」「→」ボタンで前後の結果に移行する。

endpoint	result
<a href="http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp">http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp</a>	<a href="http://www.wikipediaontology.org/class/大阪">http://www.wikipediaontology.org/class/大阪</a>
<a href="http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp">http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp</a>	<a href="http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪">http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪</a>
<a href="http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia">http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia</a>	<a href="http://dbpedia.org/resource/大阪">http://dbpedia.org/resource/大阪</a>
<a href="http://www.wikipediaontology.org/query/">http://www.wikipediaontology.org/query/</a>	<a href="http://www.wikipediaontology.org/class/大阪">http://www.wikipediaontology.org/class/大阪</a>
<a href="http://www.wikipediaontology.org/query/">http://www.wikipediaontology.org/query/</a>	<a href="http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪">http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪</a>
<a href="http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia_jp">http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia_jp</a>	<a href="http://ja.dbpedia.org/resource/大阪">http://ja.dbpedia.org/resource/大阪</a>

4) Triple 結果表示欄

「Subject 結果表示欄」の行をダブルクリックすると、該当行を Subject とする Triple の一覧を表示します。

「キーワード検索」の Triple 結果表示欄と同じです。

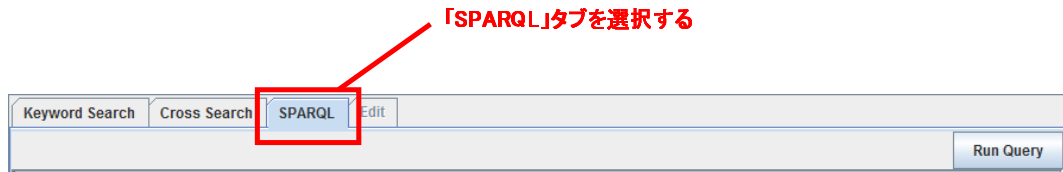
5) Object リンク検索

「Triple 結果表示欄」の行をダブルクリックすると、該当行の Object を Subject とする Triple の一覧を表示します。

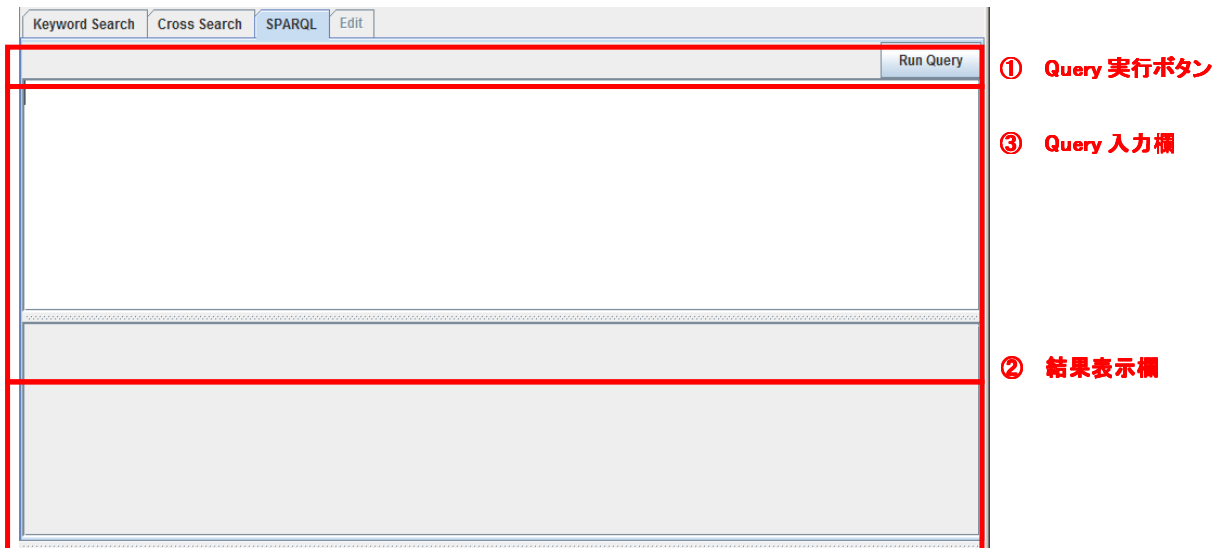
「キーワード検索」の「Object リンク検索」と同じです。

#### (4) 「SPARQL」タブ

メインウインドウの、「SPARQL」を選択すると、メインウインドウに「SPARQL 検索」用画面が表示されます。

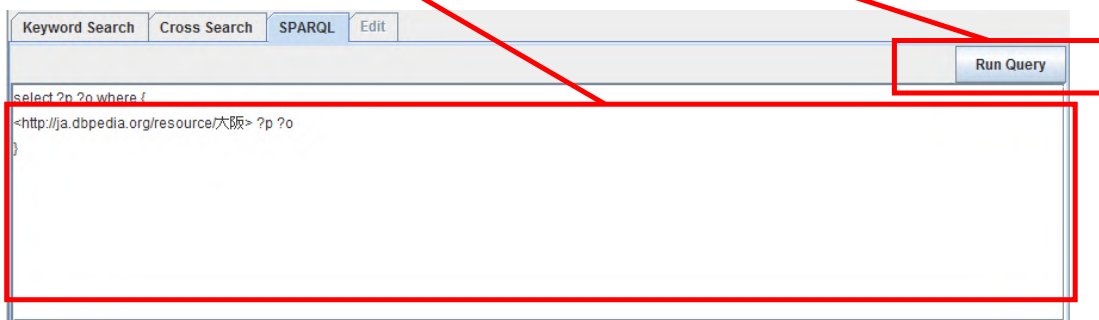


「SPARQL 検索」用画面の画面構成は以下の通りです。



- 1) Query 実行ボタン  
「Query 入力欄」に入力した Query を実行します。
- 2) Query 入力欄  
実行したい Sparql Query を入力します。

**「Query 入力欄」に Query を入力し、「Run Query」をクリック**





### 3) 結果表示欄

実行した Query に相当する結果の一覧を表示します。

結果は Triple に限らず、Select 対象の要素がすべて表示されます。

「Query 入力欄」に入力した Query の結果が「結果表示欄」に出力される

The screenshot shows a web interface for executing SPARQL queries. At the top, there are tabs for 'Keyword Search', 'Cross Search', 'SPARQL', and 'Edit'. A 'Run Query' button is located on the right. The main area contains a text input field with the following SPARQL query:

```
select ?p ?o where {
<http://ja.dbpedia.org/resource/大阪> ?p ?o
}
```

Below the query input, the results are displayed in a table with two columns: 'p' and 'o'. The results are as follows:

p	o
<a href="http://www.franz.com/solrDocId">http://www.franz.com/solrDocId</a>	658790 <sup>^^</sup> <a href="http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long">http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long</a>
<a href="http://www.franz.com/solrDocId">http://www.franz.com/solrDocId</a>	729138 <sup>^^</sup> <a href="http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long">http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long</a>
<a href="http://www.franz.com/solrDocId">http://www.franz.com/solrDocId</a>	807389 <sup>^^</sup> <a href="http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long">http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long</a>
<a href="http://www.w3.org/ins/prov#wasDerivedFrom">http://www.w3.org/ins/prov#wasDerivedFrom</a>	<a href="http://ja.wikipedia.org/wiki/大阪?oldid=48452421">http://ja.wikipedia.org/wiki/大阪?oldid=48452421</a>
<a href="http://dbpedia.org/ontology/wikiPageRevisionID">http://dbpedia.org/ontology/wikiPageRevisionID</a>	48452421 <sup>^^</sup> <a href="http://www.w3.org/2001/XMLSchema#integer">http://www.w3.org/2001/XMLSchema#integer</a>
<a href="http://xmains.com/foaf/0.1/isPrimaryTopicOf">http://xmains.com/foaf/0.1/isPrimaryTopicOf</a>	<a href="http://ja.wikipedia.org/wiki/大阪">http://ja.wikipedia.org/wiki/大阪</a>
<a href="http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs">http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs</a>	<a href="http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪">http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪</a>
<a href="http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs">http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs</a>	<a href="http://www.wikipediaontology.org/class/大阪">http://www.wikipediaontology.org/class/大阪</a>
<a href="http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment">http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment</a>	大阪（おおさか、英: Osaka, Osaka）は、日本の地名である。全国に見られる...
<a href="http://dbpedia.org/ontology/abstract">http://dbpedia.org/ontology/abstract</a>	大阪（おおさか、英: Osaka, Osaka）は、日本の地名である。全国に見られる...

(5) 「編集」タブ

メインウインドウの、「Edit」を選択すると、メインウインドウに「編集」用画面が表示されます。

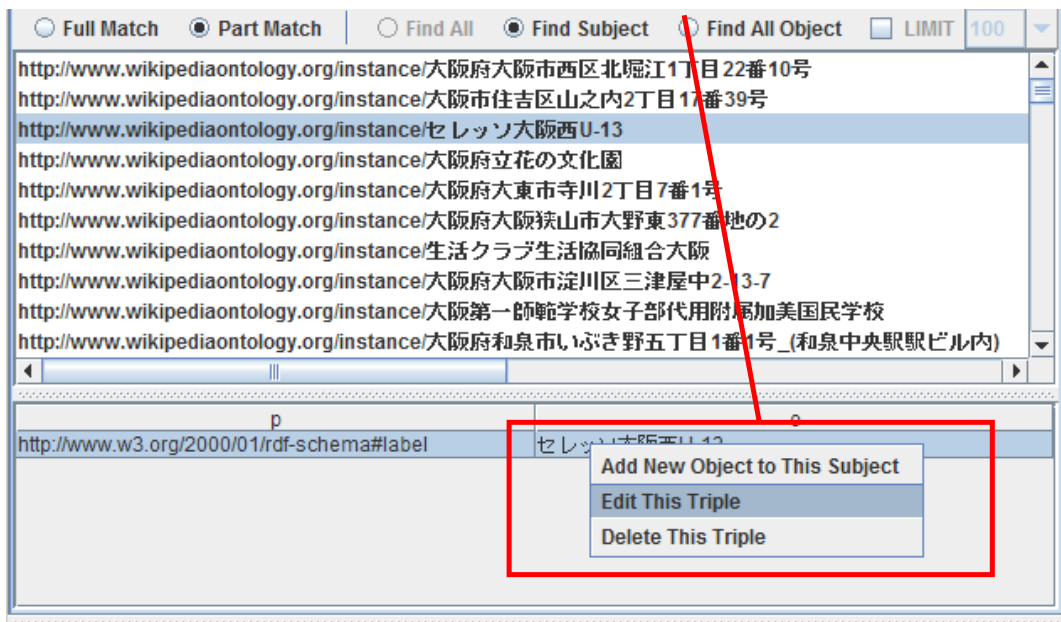
「キーワード編集」が有効になるのは、endpoint が AllegroGraph で、設定にて「Editable AllegroGraph」が有効になっている場合のみです。（「3. 設定」参照）

「編集」タブでの検索は、「キーワード検索」の操作とおなじです。

1) 編集

「Triple 結果表示欄」に結果が表示された後、行を選択して右クリックすると、編集用ポップアップメニューが表示されます。

**「Triple 結果表示欄」で右クリックした項目について、編集用ポップアップメニューが表示される**



編集用ポップアップメニューの項目は以下の通りです。

**表 3. 編集用ポップアップメニュー項目一覧**

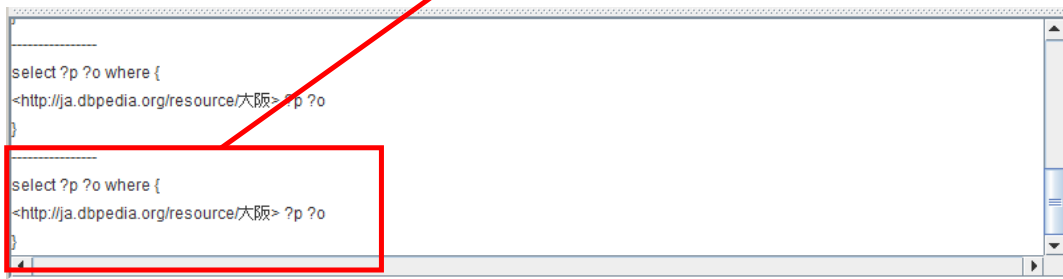
項目	説明
Add New Object to This Subject	この Triple の Subject に新しい Triple を追加する。
Edit This Triple	この Triple の Property/Object 編集画面を表示する
Delete This Triple	選択した Triple を削除する

#### (6) Query ログ出力

「Query ログ出力欄」には、「キーワード検索」「SPARQL 検索」において、endpoint に対して発行された Query のログが出力されます。

ログは最大 100 行出力され、それ以前のログは古い順に破棄されます。

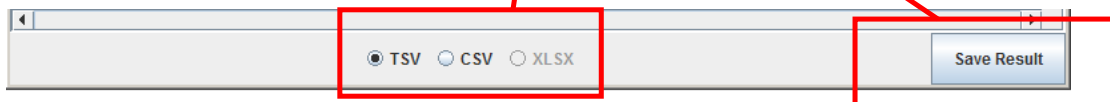
検索に伴って発行された Query が順に出力される。(最大 100 行)



#### (7) 結果保存

「キーワード検索」の「Triple 検索結果」、「Sparql 検索」の「検索結果」をファイルに保存します。

保存ファイルフォーマットを選択し、「SaveResult」ボタンを押す



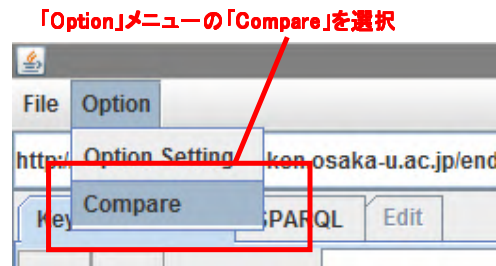
保存可能ファイルフォーマットは以下の通りです。

表 4. 保存ファイルフォーマット一覧

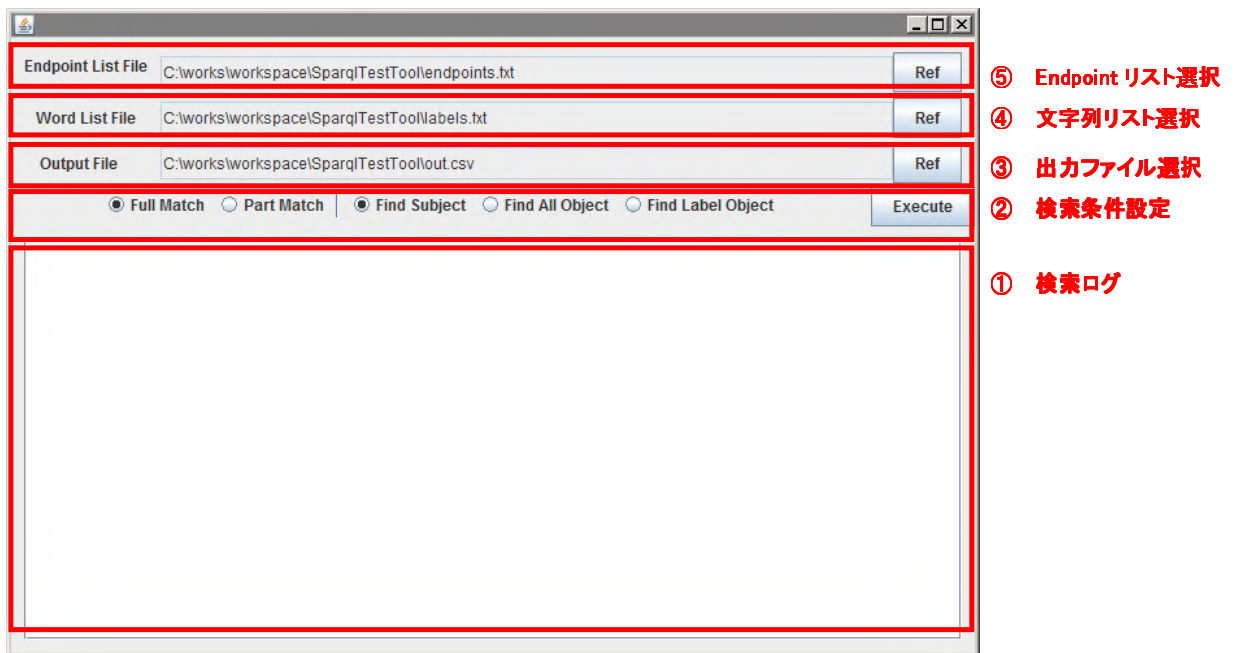
ファイルフォーマット	説明
TSV	要素 Tab 区切りのテキスト出力
CSV	要素カンマ区切りのテキスト出力
XLSX	OpenXML 形式 (未実装)

(8) 比較検索

メニューバー「Option」→「Compare」を選択すると、比較検索用ウィンドウが表示されます。



「比較検索用ウィンドウ」の画面構成は以下の通りです。



1) Endpoint リスト選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、Endpoint リストファイルを指定します。

Endpoint リストファイルには、検索対象となる endpoint を一行に一つずつ記述します。

```
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/jwo
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia_ja
http://lod.ac/sparql
```

**Endpoint リストファイル例**

2) 文字列リスト選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、文字列リストファイルを指定します。

文字列リストファイルには、検索を行う文字列を一行にひとつずつ記述します。

```
大野城_(尾張国葉栗郡)
地方改良運動
フランス_ルネ・ジラール
一条教房
瀧本麻衣子
六本木ヒルズ森タワー35F
ヴォデレヴェンスカヤ駅
クバーニ=黒海ソビエト共和国
ジプシー_(救難起重機船)
日本プロスポーツ大賞
:
```

**検索する文字列を一行に一つずつ記述**

**文字列リストファイル例**

3) 出力ファイル選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、出力ファイルを指定します。  
出力ファイルには、endpoint リストファイルで指定された endpoint に、文字列  
リストファイルで指定された文字列の検索を行った結果が csv 形式で出力されま  
す。

4) 検索条件設定

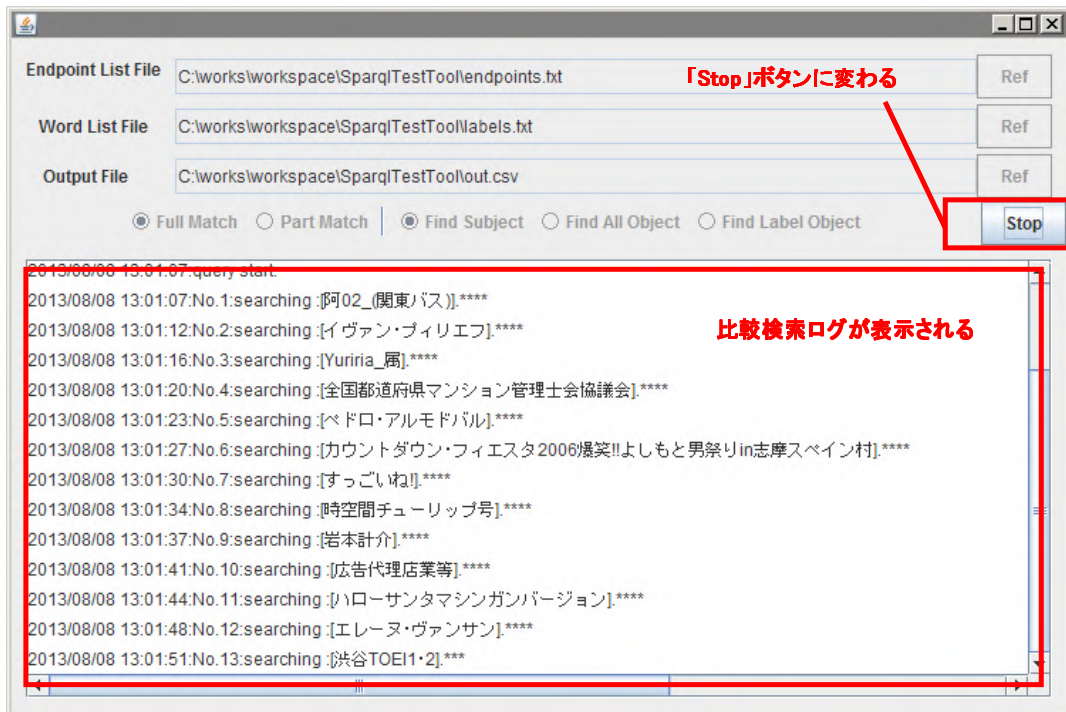
文字列検索を行う検索条件を設定します。設定方法は「キーワード検索」タブの  
「検索条件設定」と同様です。

「Execute」ボタンを押すと、検索が開始されます。検索結果は出力ファイルに  
逐次出力されます。

検索が開始されると、「Execute」ボタンは「Stop」ボタンに変わります。「Stop」  
ボタンを押すと、検索が終了します。

5) 検索ログ

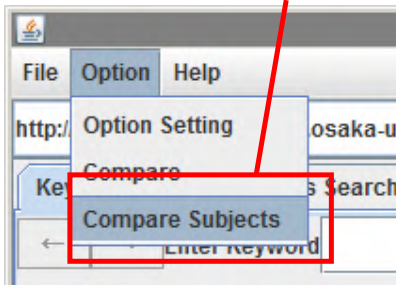
比較検索のログが表示されます。



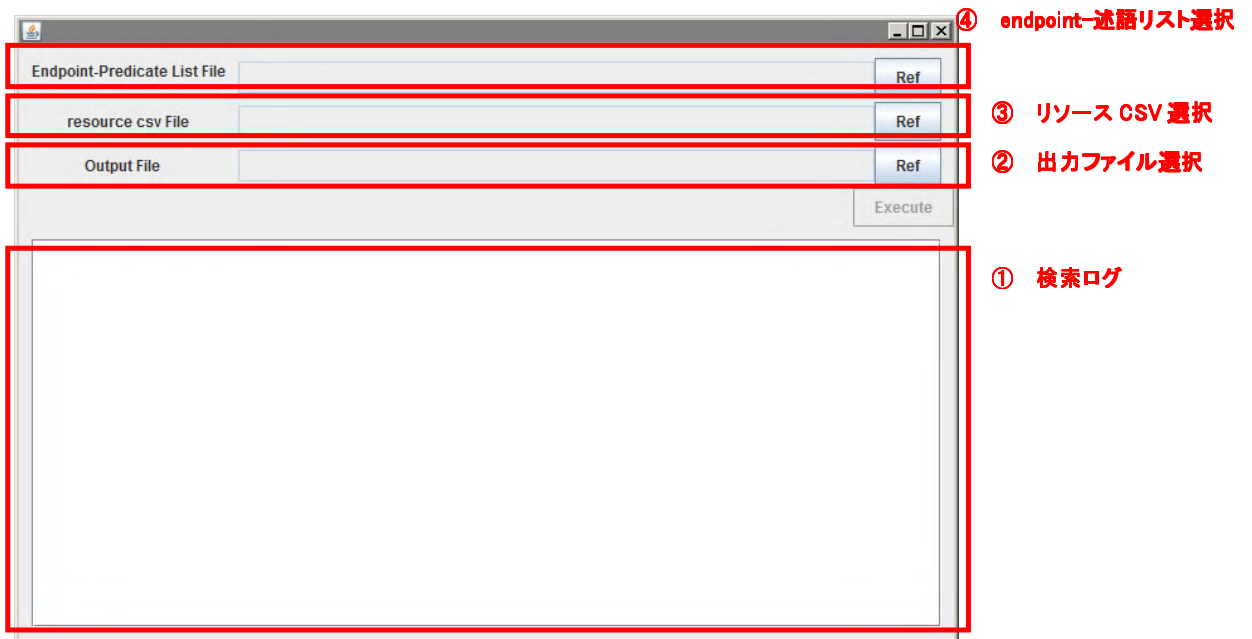
(9) Subject 比較検索

メニューバー「Option」→「Compare Subjects」を選択すると、Subject 比較検索用ウインドウが表示されます。

「Option」メニューの「Compare Subjects」を選択



「Subject 比較検索用ウインドウ」の画面構成は以下の通りです。





1) endpoint-述語リスト選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、endpoint-述語リストファイルを指定します。

endpoint-述語リストファイルには、検索対象となる endpoint と、それが利用する述語のセットを一行ごとに記述します。

```
http://www.wikipediaontology.org/query/, http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment
http://hozoviewer.jp/endpoint/dbpedia_jp, http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment, http://dbpedia.org/ontology/abstract
http://hozoviewer.jp/endpoint/dbpedia, http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment, http://dbpedia.org/ontology/abstract
```

### endpoint-述語リストファイル例

2) リソース CSV 選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、リソース CSV ファイルを指定します。

リソース CSV ファイルには、一行目には検索を行う endpoint、二行目以降はラベルと endpoint ごとのリソースを一行にひとつずつ記述します。（「比較検索」の出力ファイルのフォーマット）

```
"" , "http://www.wikipediaontology.org/query/" , "http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia_jp" ,
"上行結腸" , "http://ja.dbpedia.org/resource/上行結腸" ,
"結腸" , "http://www.wikipediaontology.org/instance/結腸" , "http://ja.dbpedia.org/resource/結腸" ,
"貫通路" , "http://ja.dbpedia.org/resource/貫通路" ,
"顔" , "http://www.wikipediaontology.org/instance/顔" , "http://ja.dbpedia.org/resource/顔" ,
"相貌学" , ,
"赤面" , "http://www.wikipediaontology.org/instance/赤面" , "http://ja.dbpedia.org/resource/赤面" ,
"微笑" , "http://ja.dbpedia.org/resource/微笑" ,
```

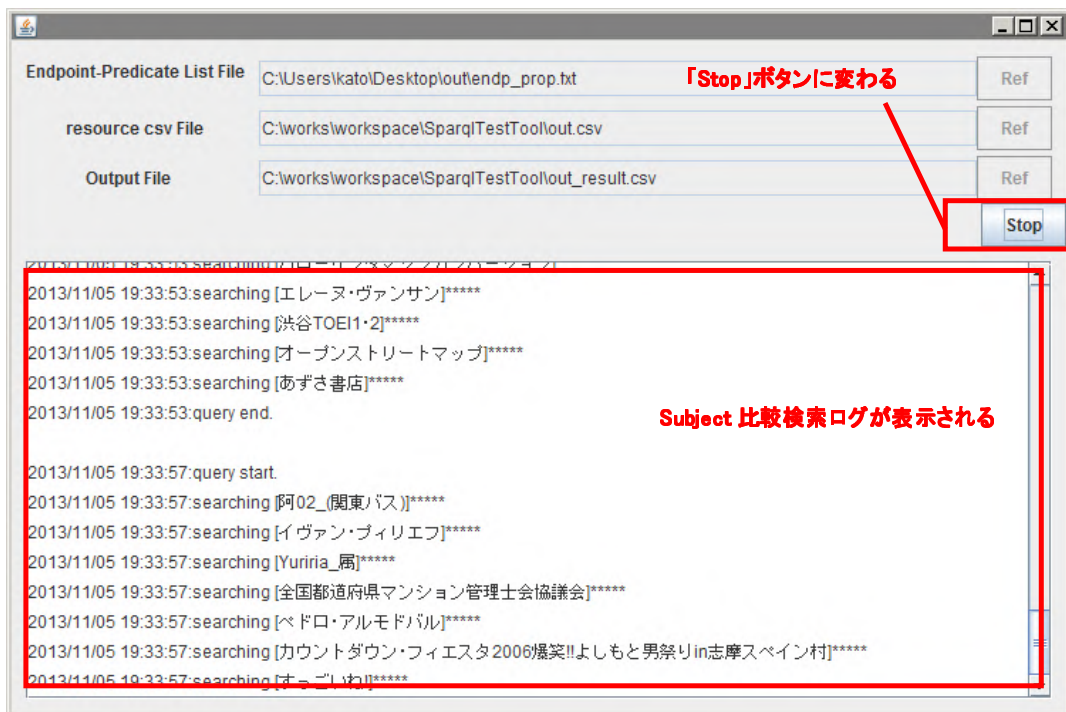
### リソース CSV ファイル例

3) 出力ファイル選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、出力ファイルを指定します。  
出力ファイルには、endpoint-述語リストファイルで指定された endpoint と述語にて、リソース CSV ファイルで指定されたリソースの検索を行った結果が csv 形式で出力されます。

4) 検索ログ

Subject 比較検索のログが表示されます。

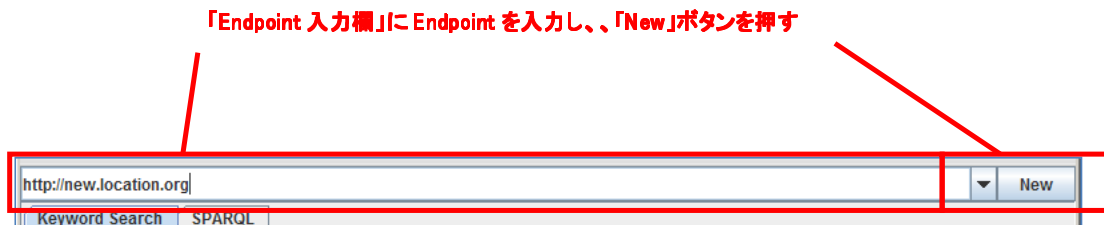


### 3. 設定

#### (1) Endpoint 追加

Endpoint 追加手順は以下の通りです。

1. 「Endpoint 入力欄」に、新しい Endpoint を入力し、「New」ボタンを押します。



2. 「Endpoint 入力欄」のコンボボックスに新しい Endpoint が追加されます。



新しい Endpoint は、必要に応じて設定を行ってください。(→「Endpoint 設定」参照)

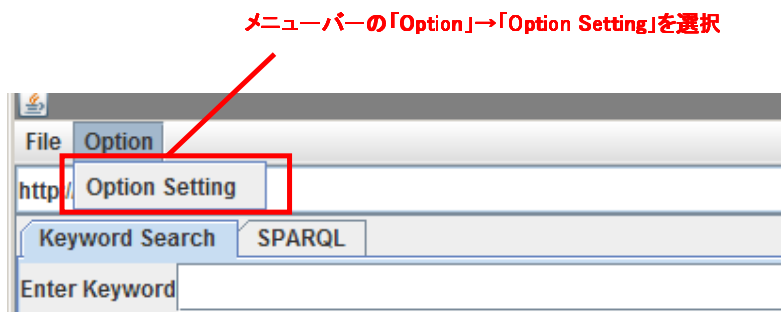
## (2) Endpoint 設定

Endpoint 設定手順は以下の通りです。

1. 「Endpoint 入力欄」のコンボボックスにて、設定したい Endpoint を選択します。



2. 「メニューバー」の「Option」「Option Setting」を選択します。



3. Endpoint 設定ダイアログが表示されます。

The image shows a configuration dialog box for an endpoint. It contains several input fields and options:

- Endpoint:** `http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/jwo`
- Namespaces:** `/instance,http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/resource`
- Query Type:**  Default  Custom
- Query Key:** `q`
- Option:** `type=json&LIMIT=100`
- Encoding:** `UTF-8`
- Result Format:** `JSON` (dropdown menu)
- Editable AllegroGraph:**  ON  OFF
- Repository URL:** `http://*****`
- Repository Name:** `jwo`
- User:** `*****`
- Password:** `*****`

At the bottom of the dialog are two buttons: **OK** and **CANCEL**.

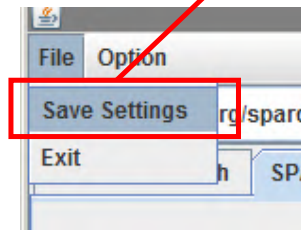
Endpoint 設定ダイアログで設定できる項目は以下の通りです。

**表 5. Endpoint 選択項目一覧**

項目	説明
Namespaces	リソースの namespace を指定します。デフォルトでは url+”/class”, url+”instance”, url+”resource”が設定されています。
Query Type	Query を発行する際のフォーマットを指定します。 一般的な sparql endpoint では「Default」を指定します。 「Default」で動作しない endpoint では「Custom」を選択し、以降の項目を適切に設定してください。
Query Key	Sparql query を送信するときの url パラメータのキーを指定します。
Option	Sparql query を送信するとき、query 以外に渡すパラメータを指定します。
Encoding	パラメータ・結果データの文字エンコーディングを指定します。
Result Format	結果データのフォーマットを選択します。 「XML/RDF」「JSON」「SPARQL Syntax Expressions (SSE)」「TSV」から選択できます。
Editable Allegrograph	endpoint が AllegroGraph で、かつ、編集を行えるようにするかを設定します。 これを「ON」に設定すると、「編集」タブが選択可能になります。
Repository URL	Endpoint に対応する repository の URL を指定します。
Repository Name	Endpoint に対応する repository の名前を指定します。
User	AllegroGraph にログインするためのユーザ名を指定します。
Password	ユーザ名に対応するパスワードを指定します。

4. 「メニューバー」の「File」「Save Settings」を選択します。

メニューバーの「File」→「Save Settings」を選択



「エンドポイント設定を保存します」ダイアログで「はい」を押すと、設定が保存され、次回以降起動時にも設定が有効になります。

